

◎ 展開する事業群(1-1-2)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野	②	保育所、幼稚園、小・中学校における健やかな身体の育成支援

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	18年度実績	17年度実績
保育所における児童の健康づくり	○保育所における検診等の実施 ・内科、歯科検診 ・尿・ぎょう虫検査 ・視力測定	こども福祉	H17～21	・内科、歯科検診 各2回/年 ・尿、ぎょう虫卵検査 各1回/年 ・視力検査 1回/年	・内科、歯科検診 各2回/年 ・尿、ぎょう虫卵検査 各1回/年 ・視力検査 1回/年
	○食中毒等予防の推進(職員の検便、フードスタンプ)	こども福祉	H17～21	職員の検便:月1回全職員	職員の検便:月1回全職員
	○歯みがき教室等の保健指導の実施 ・歯科衛生士による歯みがき教室 ・保育所職員に対する保健研修	こども福祉	H17～21	歯みがき教室 4回/年 保健研修 4回/年	歯みがき教室 3回/年 保健研修 3回/年
幼稚園における児童の健康づくり	○市立幼稚園健康管理事業 ・定期健康診断の実施 ・歯みがき指導	学校教育	H17～21	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。歯みがき指導を各園で実施。	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。歯磨き指導を各園で行った。
	○私立幼稚園健康診断事業(市内私立幼稚園への補助)	学校教育	H17～21	市内2園の私立幼稚園に対して、内科検診及び歯科検診を実施した補助として1名1種につき1,000円の補助を行った。	私立幼稚園2園に対して、内科健診及び歯科健診を実施した補助として1名1種について1,000円の補助を行った。
小中学校における児童生徒の健康づくり	○小中学校健康管理事業(定期健康診断の実施)	学校教育	H17～21	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。歯磨き指導を各園で行った。
	○健康教育の推進 ・エイズに関する指導を含む性教育の推進 ・喫煙、薬物乱用の防止等、健康に関する課題への対応	学校教育	H17～21	各学校で学習指導要領に沿った指導計画に基づいて指導した。エイズ年1回、性教育年3～4回 小学5、6年から中学3年までの授業で実施 年1回以上	各学校で学習指導要領に沿った指導計画に基づき指導を行った。エイズ指導1回、性教育3～4回。喫煙・薬物乱用の防止等、健康に関することについては、小学5・6年～中学3年までの授業で1回以上行った。
学童期の健康づくり 訪問指導の推進	○小児生活習慣病予防事業「親子骨貯金教室」(☆)	こども福祉	H17～21	保護者の参加率 12.4% 骨粗しょう症を知る児童の割合 75% 目標:保護者参加率50%、児童の骨粗しょう症を知る割合95%	保護者の参加率 25% 骨粗しょう症を知る児童の割合 70.8% 目標:保護者参加率50%、児童の骨粗しょう症を知る割合95%
	○「未来君」の食生活支援事業(6年生に調理実習)(☆)	健康介護	H17～21	普賢寺小学校 2学年(5.6年)32名 保護者 3名 計 35名	薪小学校 2クラス(6年) 61名、普賢寺小学校 2学年(5年・6年) 29名 保護者10名 延べ100名 目標:年2校